

どこよりも「室名札」に誇りを持ち どこよりも「最短」でお届けし
どこよりも「楽しく」笑顔で仕事をする それが株式会社 フジタです。

フジタがご提案した納入事例やサインの様々な事を情報誌を通して、ご紹介致します

納入
実績

京都大学 - 宇治キャンパス-

キャンパス案内板、名称サインのご提案・製作をしました。



今回は「京都大学様の宇治キャンパス」をご紹介します。

宇治は最新鋭のラボが集まるキャンパスで、研究をされている方が多く、夜間でも研究室の電気がついているのをよく目にします。そんな研究所メインのキャンパスですから夜でも表示が確認できるよう、また防災の観点から駐車場案内はソーラー発電のLEDライト付きタイプをご提案させていただきました。太陽光発電になりますので電気工事を必要としないのが特徴で、建築工事でも照明付きのサインを設置させていただくことができます。

昨今、社会的に防災の意識が非常に高まっており、フジタでもご提案の機会が多くなってきましたがまだまだ販売実績の少ない商品ですので私自身勉強させていただきました。また駐車場案内に事務部への誘導を兼ねたものをご提案させていただき新たに事務部前にもサインをお納めさせていただきました。

京都大学様では何度か仕事をさせていただいておりますが、事務部を誘導するサインがどこにもなく、あれば大学を訪れた方にとって良いものになるだろうと思ってお提案させていただいたのがきっかけでした。

原稿も作成しておりましたので、お納めさせていただいたあとと大学様からイメージ通りですと言っていたときにはホッとしました。

今後もお客様にお喜びいただけるようなサイン計画を心がけていきたいと思っております。



- A 駐車場案内板
- B 駐車場案内板(夜間)
- C 駐車場案内板(LEDライト)
- D 事務部名称サイン
- E 承認原稿



納入レポ! 京果会館

今回は京都市内にある「京果会館」をご紹介します。

新築ではなくリニューアルの物件でしたので、少し色々な面で制約はあったのですが、元請様のご指示のもと 屋内、屋外のサインを納入いたしました。

屋外サインでは、リニューアル工事であるためサインを設置できるスペースが限られているという点で苦労をしました。特に既設の黒御影石のパネルに施設名称の箱文字を取付したのですが、どうしても目地以外ところに穴を開けざるをえない文字があり、石が割れて穴が広がらないようになりかなり神経を遣いました。

また今回の工事では 東京の有名なデザイン事務所様がロゴマークやピクトサインの絵柄を製作されました。シンプルですが非常に特徴をとらえた印象的なピクトサインや、各種案内板のレイアウト・色づかいなど 随所にデザイン事務所様のこだわりを感じました。

日頃 自社で原稿制作をして納入まですることが多いのですが、今回のようなデザイン事務所のこだわりを目の当たりにすると、サインメーカーとしてすごく刺激を受け、勉強になったと思います。



▲触知案内板



▲外部箱文字サイン



◀御影石パネルに設置した箱文字サイン



女子トイレ
WOMAN



多目的トイレ
BARRIER-FREE
ACCESSIBLE



化粧室
RESTROOM



授乳室
NURSING ROOM



パウダールーム
POWDER ROOM

▲オリジナルピクトサイン



フジタの

風景

- FUJITA's Landscape. -



春夏秋冬



ハナミズキ



サクラ



秋にはコスモスが満開に♪

「サクラ」の季節はあっという間に終わってしまいましたが、今は「ハナミズキ」が満開です。京都市内でも都心から少し離れたフジタならではの(?)の風景です。春はサクラ、ハナミズキ。夏は朝顔、秋はコスモスなどなど様々なフジタの風景を随時ご紹介します。

今月の

1 オシ! アイテム

毎月、学校や施設で役立つサインをご紹介致します。

Check!

最大作図範囲 2,100×3,100mm

高さ 50mm

少し番外編!



ダイレクト印刷機本体

今回はご販売している製品ではなく、弊社で日々 室名札やビクトサイン、案内板などを印刷している「UVダイレクト印刷機」をご紹介します。数年前まで、弊社では「シルクスクリーン印刷」という表示方法をメインにしていました。創業以来30年以上シルクスクリーン印刷を表示のメインとして使用してきましたので、UVダイレクト印刷機を導入することはかなり大きな決断ではあったのですが、私どもにとって、また製品を購入していただくお客様にとって、大きなプラスになると思い導入をいたしました。デザインの多様化や多品種小ロット化がすすむ昨今、弊社にとって欠かすことのできない設備になっています。

Check!

★UVダイレクト印刷機の特徴★

他にもいろいろ特徴はあるのですが、代表的な点を紹介します!

1 今までのシルクスクリーン印刷の手法では、不可能であったり可能であっても非常に手間がかかった、多色絵柄の印刷・グラデーションの入ったイラスト等が、比較的容易に表現できる。



多色ビクト



グラデーション

2 文字の大きさが 1mm 程度のとても小さな文字も表現できる精密さをもっている。

3.8	3.3	2.9	2.4	1.9	1.4	0.9
多目的ホール	多目的ホール	多目的ホール	多目的ホール	多目的ホール	多目的ホール	※最小値!

3 シルクスクリーン印刷で、作業工程上必ず発生していた揮発性有機溶剤 (VOC) が、UVダイレクト印刷機ではほとんどでない「エコ印刷機」であること。



SIGN “施設名称サイン(金属銘板)”をご紹介します。

まめ知識 コ～ナー

街中を見渡すと様々な建物があ、そのほとんどの建物には社名や施設名称が標されています。その表示方法は様々で、支柱に袖看板を取付したものもあれば、自立や置き式で地面に設置してあるもの、またガラスや壁面に直接カットティングシートなどで表示を施したものなど多種多様な表示があります。今回は 学校や幼稚園などの公共施設でよく設置される、金属製の施設名称板のご紹介をしたいと思います。



■腐食銘板 (エッチング) (写真: ステンレス凸エッチングHL 仕上)

ステンレスや銅などの表面に、部分的に酸をかけ腐食させることにより凹凸をつける製作方法です。表面を溶かす方法ですので、凹凸はあまり大きくはないですが(ステンレスでおよそ0.3mmの深さ)非常に細かい文字まで表現をすることが可能です。また筆などで書かれた手書きの文字なども、ほとんどそのままに表現ができます。



■鋳造銘板 (写真: 青銅鑄物羽布研磨仕上)

腐食銘板や切文字銘板とは全く製作方法が違い、木型を作ってその型に溶かした銅やアルミを流し込む方法で製作します。木型を製作するところから始まりますので、他の2種と比べて製作期間は長くなりますが、一点もの高級感や、鑄物独特の重厚感があります。



■切文字銘板 (写真: 切り文字銘板ステンレス鏡面仕上)

文字通り 金属製のベースの上に、切抜き文字をセットする製作方法です。腐食銘板と比較すると、文字の厚みを3~5mm程度で製作しますので高級感があります。また文字と、フレーム・ベースの仕上げを HLや鏡面、バイブレーション仕上げなどに分けることができるため、表現のパリエーションが豊富です。

ベースのある銘板タイプをご紹介しましたが、文字だけを加工する「切文字」や「箱文字 (BOX文字)」も良く使用されます。またの機会にご紹介致します。



京都めぐり

フジタの社は京都にあります。
地元ならではの京都の魅力をご紹介します。

京都府 京都市 「葵祭」



牛車（ぎっしゃ）

今回は京都三大祭のひとつ「葵祭」をご紹介します。
京都で最古の祭である葵祭。この祭りの大きな特徴は、庶民の祭りである祇園祭などに対して、葵祭は平安時代以来、国家的な行事として行われてきた歴史があり、日本の祭りのなかでも数少ない王朝風俗の伝統が残されている点です。5月15日には京都御所から下鴨神社・上賀茂神社へ新緑の都大路を、総勢500名を超える平安絵巻さながらの優雅な行列がねり歩きます。また葵祭の期間中には、5月15日の行列以外にも、公家風の装束姿の射手たちが、疾走する馬上からの的を射抜く「流鏑馬神事」など、さまざまな儀式が、古式ゆかしく執り行われます。

三方を山に囲まれた盆地であるという地理的な条件もあり、夏は蒸し暑く、冬は底冷えする京都。この季節は一年を通して最も爽やかで、過ごしやすいシーズンだと思います。新緑の京都を是非お楽しみください。

☐ 京都市環境協会HP <https://www.kyokanko.or.jp>

フジタスタッフの広場



デザイン部：関根なつき 入社6年目 京都本社勤務

デザインを担当しております、関根と申します。
承認原稿からカットシート加工等、パソコン作業以外にも商品製作の作業をしております。お客様とは原稿の打合せやお問い合わせ等で、お電話でお話させていただく機会が多いです。年に一度展示会へ出席し、お客様に商品のご説明をさせていただく機会もございます。

作業する上では特にスピーディーさを心がけているので、お客様からお喜びの声を、メールやお電話でお聞きするととても嬉しいです！

これからもお客様のご期待にお答え出来る様、スキルアップしていきますので宜しくお願い致します。



お問い合わせ

カタログご請求・会社見学も随時受付しております。
詳しくはHPまで <http://www.fujitanet.co.jp>

総合カタログ配布中



最新【Vol.13-2】

本会社見学 受付中



ECOへの取組み

フジタ京都本社にはソーラーパネルがあります！



3.11東日本大震災を契機に弊社でも、「限りある資源」を考え京都本社ビルに、ソーラーパネルを設置し、社内照明をLEDに変えました。オフィス内に電気使用量の測定器を取付けし、社員ひとりひとりのECOへの意識が高まっています。

株式会社 フジタ

京都本社 Tel.075-592-7550 Fax.075-592-7524
担当：今井 E-mail:info@fujitanet.co.jp



〒607-8147 京都市山科区東野森野町 46-4

東京支店 Tel.03-3556-6540 Fax.03-3556-6931
担当：鳥羽 E-mail:tokyo@fujitanet.co.jp



〒102-0092 東京都千代田区準町 2-13 プライムビル6F

☎ ご連絡を頂きましたら、担当者が迅速に対応いたします。